

井尻公民館だより

(2025年8月1日発行)

〈令和7年 8月号〉

(第257号)

〈連絡先・問い合わせ先〉

館長 古屋 宗克 ()

主事 水上 由人 ()

夏の蝶 日かげひなたと 飛びにけり

高浜虚子



公民館の入口に
児童クラブの皆
さんが飾りつけ
をした様子です

絵手紙愛好会 新田政子

- 8月の歳時記…7日立秋・11日山の日・13日～16日お盆

井尻小学校と公民館の連携

井尻小学校の鈴木学 校長先生と協力して子供たちとの教育活動に生かされています。公民館愛好会や公民館運営委員さんが呼び掛ける活動への参加などの好循環が生まれています。子供たちにとっても、大人にとっても生きる力を育む活動に繋がっています。

今年度、井尻小学校の鈴木学校長先生よりご依頼を受け、太鼓クラブを指導するお役目をお引受け致しました。クラブ活動の目的を伺いますと、「学年所属を離れ、共通の興味・関心を持つ仲間と自発的、自治的な活動をする。」と仰ることでありました。

四年生以上の希望者で構成されています。

そこで、私の太鼓を理解して戴く意味でも先ずは、デモンストレーション演奏を行い、また地域の方々がお集まりになる「ふれあい祭り」も御座いましたので、こちらでもご挨拶の意味でも演奏致しました。

私の太鼓音楽は、古から伝わってきたお囃子を基調とし、現代を生きる太鼓アンサンブルを目指して居りますので、彼らにとっては「ニューミュージック」になるかも知れませんが、この音楽に触れて戴き、皆で心をつなげて太鼓アンサンブルの世界を時には驚きを持って、楽しんで戴ければ他に何も言うことは御座いません。

一年で六回のお稽古を通して来年二月の芸術鑑賞会に発表致します。並行して太鼓クラブのメンバーも含めた四年

生、五年生全員で合唱・太鼓・打楽器等のアンサンブル曲を創り、この曲で東山音楽発表会にも出演致します。どうか皆様、井尻小学校児童の活躍を応援して戴きたく、宜しくお願い申し上げます。

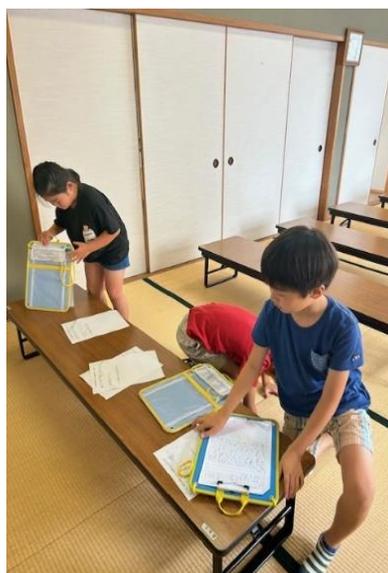
篠笛・和太鼓奏者 守山芳憲



7月2日（水）井尻小学校2年生が井尻公民館を訪問しました。

担任の前田文先生と児童5名は最初に1階と2階の部屋見学をしました。

その後の学習会では公民館の役割などの説明を聞き、必ずメモを取り全員が質問をして学習が深められたようです。



8月の予定 空いている所は入れます予約は事前連絡をお願いします。

8月 予定表				午前	午後	夜間
日・曜	午前	午後	夜間	16・土		
1・金		和太鼓		17・日		
2・土				18・月		ダンス
3・日				19・火		19:00~
4・月			ダンス	20・水		
5・火			19:00~	21・木	食改(子ども)	料理教室
6・水				22・金	和 8:00~	川柳
7・木				23・土		19:00~
8・金				24・日		太極拳
9・土		食改和	納涼祭井尻小	25・月		19:00~
10・日		13:00~16:00	和	26・火	手芸	ダンス
11・月			太極拳	27・水	13:00~	19:00~
12・火			19:00~	28・木		
13・水			ダンス	29・金		
14・木			19:00~	30・土		
15・金				31・日		

文化コーナー

川柳 (甲州市川柳えがおの会)

恍けてはみたが秘密の山動く

(田辺たみ子)

秘密だと話した相手スピーカー

(古屋典子)

密室はなぜか怪しい匂いする

(雨宮江身子)

密室のメイク暑さでドロドロよ

(石垣まさ子)

同窓会密かに想いし人もいる

(佐藤浩美)

密約で問題無いの「米」の字は

(関口正次)

その秘密尾ひれが伸びて三周目

(飯島武志)

短歌

父親の七十八回命日に

鹿兒島産のから芋を買う

父からの遺伝と言われ善し悪し

糖尿病は生涯の連れ

(久保晃)

水無月に桃が色づく苦労の実

鳥が狙いて傷をつけられ

猛暑日は食中毒が気になりて

まず冷蔵庫詰め過ぎに

(古屋和子)

俳句

いもり這う赤児の如く五指拵げ

(飯島武志)

谷川に天使の羽音文月かな

(飯島和子)

祖霊の星へ願いを詠みし文月かな

(増田英仁)

鱧喰んで頑張ることもなき齡

(小林昂平)

廃校のピオトープより井守出づ

(鶴田光子)

失いし足甦りイモリ浮く

(三柵 淳)